

平成28年3月5日

本部 群馬県利根郡川場村

日本切り絵百景館内

電話 0278~52~2022

FAX 0278~52~2181

切り絵新聞

第73号

発行

全国切り絵同好会

発行責任者 後藤伸行

平成二十八年四月十六日(土)

於日本切り絵百景館

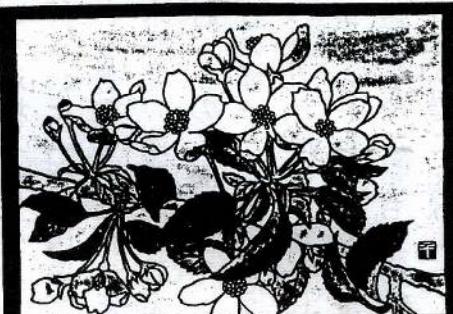
石川啄木生誕百三十年記念
啄木祭を開催

我々日本民族に大いなる精神的遺産を残して呉れた、石川啄木の生誕百三十年記念は二月二十日でした。当館では冬季休館を終え新春のオーブニングフェスティバルとして四月十六日に啄木祭を開催すべく準備をすすめている。

当日は全日入館無料で開放されるが、

① 切り絵の作品の展示は昭和六十年、啄木の生誕百年を記念して刊行された『切り絵・石川啄木の世界』の原画ならびに岩城之徳氏の解説文が公開される。

② 午後一時からは啄木讃歌のコンサートならびに啄木の短歌についての講演等のプログラムを組んで、啄木の業績を記念することにつた。



啄木愛好者に『歌の花束』のプレゼント

国際啄木学会副会長 大室 精一

岩城之徳・後藤伸行著『切り絵 石川啄木の世界』(ぎょうせい)は多くの啄木ファンを魅了する愛読書として定評がある。それは、岩城氏による啄木短歌の精緻な解釈と後藤氏による情緒溢れる切り絵とのコラボレーションが、我々を啄木の世界に誘うからである。しかし残念なことに、現在では『石川啄木』の世界は「入手困難なため「幻の名著」となっている。

そこで推奨したいのが、このたび刊行された『歌の花束』(石川啄木生誕百三十年記念出版)である。この『歌の花束』は、後藤氏の主催する「日本切り絵百景館」において交友のある熊澤修二(号利堂)氏の書と中原千恵子氏の切り絵との融合により誕生した。書の奥深さと切り絵の繊細さに触れながら、我々は同時に可憐な花に託した啄木の抒情を感じ取ることができる。

啄木の歌は色鮮やかな映像美に特色があるが、今日からはこの『歌の花束』を座右において啄木短歌を心行くまでに堪能して欲しいものである。

この啄木祭に国際啄木学会の要職にある大室精一氏がご来駕、『啄木短歌の魅力』と題して講演をいたただくことになった。

当日の盛況が期待される。

生誕百三十年記念
『石川啄木歌の花束』を刊行 (定価 八百円)
日本切り絵百景館では啄木の歌集「一握の砂」「悲しき玩具」の中から七首を選定し、めぐり色紙をかんこうした。

啄木の短歌に熊澤修二氏の書と、中原千恵子氏の花の切り絵を添えたもので、生誕百三十年記念を彩る本邦初の企画となつていて、国際啄木学会副会長・大室精一氏から次のように推奨の言葉をいただきました。

本邦初の企画となつていて、

国際啄木学会副会長

大室

精一

全国研修 第五回入魂塾を開催!

申込締め切り 三月三十日

申込は本部まで

昨年は諸般の事情により開催を見送りましたが、今年は石川啄木祭とあわせてつぎのように入魂塾を開催することにいたしました。絵画に対する認識を深めるために奮って参加することをおすすめいたします。

申込者には振り込み用紙をおくりますお振込の際に十七日の昼食の予約を記載していただきます。会費の中に十六日の昼食代はふくんであります。

十六日の宿泊は世田谷健康村

フジヤマビレジイの予定です。

○集合時刻 4月十六日(土) 十時半
意見交換 「本部と支部の役割について」
「コンクールの審査について」

○十二時昼食(お弁当は本部において手配いたします。)

○午後一時より啄木祭に参加

○啄木祭終了後宿泊施設に移動、入浴

○午後六時から夕食、

○午後八時から制作中の作品についてのアドバイス

(作品、をご持参下さい。)

○翌十七日 九時より

『日本の絵画と芸術的虚構について』

講師 河江文比呂

○十二時昼食(もりそば、もりうどん)

○反省会、意見交換後 解散

○参加費

ア 十六日、十七日両日参加一万元
イ 十七日のみの参加者八百円

人間の真実に迫る手法がとらわれている。」
という言葉は私のこころに深くのこりました。

『一握の砂』は北海道から上京したものの、小説家の夢が破れ、本郷赤坂の赤心館で懊惱の日々を送っていた時から詠われました。彼は函館大森海岸で故郷をはなれ漂白の悲しみに涙を流したという事実を前提に、

白砂に蟹とたわむる

という芸術的虚構を表現し、流亡不遇の己が人生を惜愛し、追い詰められた人間の真実を凝視したのである。

白砂に蟹とたわむる

山の子の

山を思うがごとくにも

悲しき時は君を思へり

啄木は生活に疲れた時、原稿が書けなくなつたとき、橋千恵子の姿を思い浮かべ、その思慕を短歌に託すことで、自らをなぐさめていた。それは芸術的虚構の世界である。

今年の入魂塾の研究課題に

事実そのままではなく想像力を駆使して真実らしく表現することは、文学ばかりではなく、絵画の世界においても活用されてきた、このことを河江文比呂先生に解説していただき、論議することになりました。私達の同好会では作品の制作について、誇張と省略の重要性が強調されましたが、新たなる視点から絵画の表現について学ぶことが求められていると申せましょう。

第14回 埼玉県切り絵同好会グループ作品展



蔵の街 栃木・巴波川 切り絵 生井 規友

会期

平成28年3月29日(火)～4月3日(日)
午前9時30分～午後4時30分

入場無料

初日は午後1時より
終日は午後4時まで

◆ 体験教室あります

会場 埼玉伝統工芸会館

東武東上線・JR八高線
小川町駅下車
バス=パークヒル行き→
埼玉伝統工芸会館前下車

主催 埼玉県切り絵同好会

後援 全国切り絵同好会

第3回 道の駅 田園プラザ川場

春の切り絵秀作展

第3回切り絵大河コンクール入賞作品

展示 第24回全国切り絵コンクール入賞作品



四万温泉 老舗旅館

川田 富美子

期間 平成28年3月19日(土)～27日(日)

会場 道の駅 田園プラザ川場

主催 日本切り絵百景館

後援 川場村 道の駅田園プラザ

第13回

東京多摩切り絵同好会作品展



「ニコライ堂」 切り絵 関 都志郎

会期 平成28年4月12日(火)～4月17日(日)

展示時間 午前10時～午後5時

初日12時開場 最終日午後4時まで

◆ 体験できます

会場 福生プチギャラリー

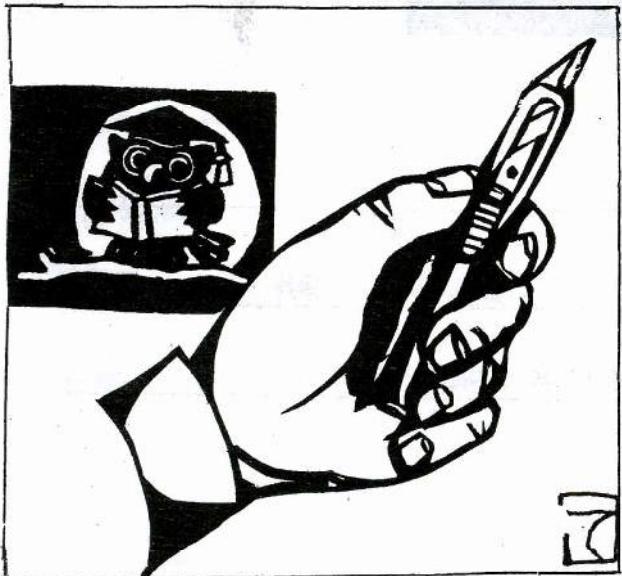
(青梅線 福生駅改札口横)

参加同好会

瑞穂切り絵同好会 東大和蔵敷切り絵同好会

福生切り絵同好会 武藏村山切り絵同好会

第21回 群馬県切り絵同好会展



会期 平成28年4月21日(木)～4月27日(水)

初日 午後1時より

最終日 午後1まで

会場 高崎シティギャラリー

主催群馬県切り絵同好会、後援全国切り絵同好会

航跡



この頁は昨年(平成二十七年)の各地の活動の記録です。

大河コンクール、二十四回全国切り絵コンクールの発表特集のため掲載することができます。今日にいたりました。

東京多摩切り絵同好会は、青梅線の福生ブチギヤラリーに於いて第十二回作品展を開催しました。

会期四月十四日～四月十九日

東海同好会 櫻井敏彦 氏

愛知県東海市在住の櫻井敏彦氏は、高校時代に過ごした、静岡県牧之原市の勝間田会館において、『ふるさと展』を開催した。

地元の協賛、同窓生の応援もあり、千五百人の来場者をみた。

会期二月二十八日～三月八日

渋川、沼田同好会

渋川と沼田の同好会では、渋川市白井の道の駅「こもち」において、地域の名所を切り絵で表現、切り絵展を開催した。無料体験コーナーを設置した。

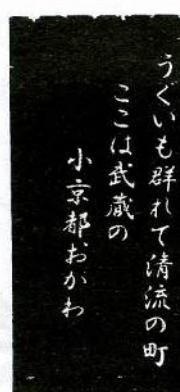
会期七月八日～七月十四日

戸田幸子切り絵教室～埼玉県小川町では、毎年恒例の小川町七夕祭りに参加した。今年は橋本親水公園の様子と、浴衣姿の子供の姿を描き、竹飾りに仕立てたもので、小京都小川の歌とよく抒情感があふれ、見事に銅賞に輝いた。

会期は七月の第四土、日、



小川町七夕祭 竹飾り



小京都おがわ

うぐいも群れて清流の町

ここは武藏の

小京都おがわ

富山新聞

2015年(平成27年)10月18日(日曜日)



◆高岡で切り絵作品展

第9回真切り絵同好会員展「写真」は17日、高岡市の県高岡文化ホールで始まり、来場者が白黒の陰影が織りなす切り絵の魅力に触れた。会員ら25人が出展した。雨晴海岸から眺める立山や称名滝の風景、孫が遊ぶ様子などを立体的に表現した50点が並んだ。18点まで。

群馬県切り絵作家協会

群馬県切り絵作家協会では、

中山光子と仲間による作品展を高崎ユーホールにおいて開催した。

会期十月一日～六日

切り絵の会「フレンドリー」

は市川市民談話室【文化の広場】において切り絵展『市川景観』を開催した。

期間は十月十三日～十七日

新潟切り絵同好会では新潟市美術館において作品展をかいさいした。

会期十一月二十六日～十一月二十九日

分水切り絵同好会が作品を協賛出品した。